

三島中央病院 だより



目次

医療安全管理室長からのご挨拶 ちょっと一息～栄養課～
健診センターの紹介 編集後記
外来・手術室の紹介 志仁会理念・患者さんの権利
医事課の紹介 外来担当医表



医療安全管理室長からのご挨拶



医療安全管理室
新川登美子

本年4月より、医療安全管理室長(医療安全管理者)に就任しました、新川登美子です。

当院の医療安全管理室は、院長直轄の部署として、専従の医療安全管理者を配置し、医療事故を防止するとともに安全な医療を提供するための組織横断的な活動を行っています。

医療安全管理者の主な活動として、院内職員に対する医療安全教育(研修・医療安全ニュース発行)、各部署と協力して、インシデント・アクシデント事例の分析・対策立案、院内巡視による現状把握やリスク対策の評価、マニュアルの整備などを行っています。

近年は医療の高度化、複雑化、患者さんの高齢化など、様々な要因に伴い医療事故のリスクは増えています。医療事故は個人の問題ではなく、組織のあり方の問題として捉え、過ちを誘発しない環境や重大な事故に発展しないシステムの構築が重要です。また、職員一人ひとりが、安全に対する意識を高め、安全文化を定着させることが重要だと考えています。職員の意識向上のため、各部署にリスクマネジャーを配置し医療安全向上のための活動を展開しています。

今後も当院の運営理念の1つである「患者さんの権利を十分尊重し、心のこもった安全な医療を実践します」を念頭に置き、日々取り組んで参ります。医療安全に関するご要望やご意見・ご相談等ございましたら、医療安全管理室までお声がけください。

患者さんへのお願い

患者さん間違い防止のため、お名前の確認が必要な場面では、その都度フルネームでお名前を名乗っていただいております。お手数をおかけいたしますが、安全・安心の医療を提供させていただくために、ご協力をお願いいたします。

年末年始の診療案内

日	月	火	水	木	金	土
12/27 (休)	12/28	12/29	12/30 (休)	12/31 (休)	2021年 1/1 (休)	2021年 1/2 (休)
2021年 1/3 (休)	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9



健診センターの紹介

新棟開設に伴い、2018年4月にオープンした健診センターもおかげ様で3年目を迎えました。健診を受診して下さるお客様の声を反映し、質の高いサービスを皆様にお届けできるようサービスの改善にスタッフ一同日々取り組んでおります。

【私たちが大切にしていること】

“健診から治療までの医療をトータルにご提供できる健診センター”

人間ドックをはじめ、生活習慣病予防検診や企業健診、特殊健診など幅広いニーズの健診に対応が可能です。

またがん検診や脳ドックにも力をいれており、いつまでも笑顔で元気な生活が送れるように、皆様の健康増進、疾病予防と早期発見を目指しております。

外来とも連携し、二次検査やアフターフォローに力をいれております。

【迅速かつ精度の高い検査をご提供】

乳がん検査(マンモグラフィ)では3D撮影が可能な機器を導入し、早期にがんを見つけられるようスキルを持った女性スタッフが対応するため、安心して検査を受けて頂けます。

また最新の画像処理技術により従来のものと比較して、約30%の線量低減で撮影を行うことができます。胃カメラではご希望によって経鼻・経口のご選択ができます。確かな技術をもった医師が担当をするため短時間で正確な検査が可能となり、負担が少なくなっております。



人間ドックをご受診の方は検査終了後、医師より一次結果をお伝えいたします。お身体で気になることや、健康面で心配なことがありましたらご相談頂けます。

* 保健指導

管理栄養士や保健師が在籍しており、栄養相談や生活習慣の改善等のアドバイスも行っています。

* 脳ドック

脳ドック学会のガイドラインに沿った項目となっており、頭部MRI・MRAで精密検査を実施するため脳内病変の早期発見が可能です。



文責 赤崎・渡辺

源兵衛川のせせらぎを聞き、緑豊かな風景を眺めながら
ご自身の健康と向き合ってみてはいかがでしょうか



外来の紹介



当院の外来診療科は8科あり患者さんの診療を行っています。来院される患者さんの約40%は75歳以上の方で、ご家族が遠方にお住まいの方や一人暮らしの方も多いため、受診時には転倒予防や目配り、お声掛けなど、出来るだけ安心して受診して頂けるように親切で丁寧な対応を心掛けています。

そして次の受診までお元気で過ごせるように生活指導を行っています。何か不安なことなどございましたら看護師にお気軽にお声掛け下さい。



現在は新型コロナウイルス感染症の流行により患者さんにとって不安な毎日が続いていることと思います。感染の不安を和らげ、安心して受診して頂くために、病院の正面玄関前で問診とサーモグラフィーによる体温測定を行っています。患者さんご家族、地域の皆様の感染を防止し一日も早く終息するように、スタッフ一丸となって努力を続けていきたいと思っております。

また駿東田方医療圏の二次救急指定病院として、昨年度は1500件の救急搬送を受け入れました。内訳は内科の患者さんが約70%で、そのうち75歳以上の方が約半数でした。地域に密着した医療を行い、院内院外の方々の健康を守り、皆様に選んで頂けるような外来作りを目指しています。

外来看護師長 小堀範子

手術室の紹介



当院の手術室における2019年度の手術件数は全身麻酔や局所麻酔を含め、外科・整形外科・耳鼻咽喉科・脳神経外科合わせて約1100件でした。

麻酔科医は常勤3名で、夜間はオンコール体制をとっており、24時間緊急手術にも対応しています。

手術前には、手術室の看護師が患者さんの病室を訪問し、手術室での流れを説明します。その際には、患者さんの不安が少しでも軽減できるように患者さんに寄り添った看護を心掛けています。

手術室は少人数の部署であり、麻酔科医も含めほぼ毎日同じスタッフと顔を合わせることで、スタッフ間のコミュニケーションが取りやすく、チームワークがとても良いのが特徴です。これからも患者さんに、安心安全な看護を提供できるように努めて参ります。

手術室看護師 川口真由美



医事課の紹介

20数名からなる医事課職員は各専門分野(外来診療、入院診療、訪問診療、施設基準管理、高額療養費制度、介護保険、自賠責保険、労災保険等)に分かれ、患者さんの診療費に対する不安や高齢化社会における医療制度の諸問題に対して、事務的ではなく親切丁寧な説明を心掛け、患者さんの問題解決に近づけるよう日々業務に励んでおります。

また定期的に変化する医療制度に対応できるよう勉強会も開いています。診療報酬業務、各種提出業務にはオンラインシステムを導入し、従来は膨大な時間を費やしていた医事業務の時間短縮を図り職場環境の改善にも努めています。



仕事をする上で医療事務の基礎となるのは医療法や医師法、健康保険法、療養担当規則等の医療法規と呼ばれるものです。

例えば病院事務員が「今日は診察代安くしますよ！！いらっしゃい！！いらっしゃい！！」や患者さんから「値引きしてよ！！」は療養担当規則で禁止されています。健康保険法においては保険証の確認を必須とし、診療費における窓口負担の割合も定められています。また医療法や医師法等では病院施設や医療従事者の管理がなされ、国家資格を持たない医師や看護師が働く事の無いように監視しています。あまり知られていませんが、健全な病院運営が保たれるように法の番人としても私たちは日々努めています。

外来業務においては、外来通院患者さん一人ひとりが診療時間に重点が置かれるよう、受付・会計の待ち時間の短縮を目標とし、満足度調査や待ち時間調査を定期的の実施し、患者さんからの生の声を聞き取り、大切に活かし、業務改善を行っています。

また電子カルテの導入や外来診療予約の充実を図り一層の待ち時間短縮を試みています。このような取り組みを通じて、快適な外来通院を目指していますので、どんな些細なことでもお気づきの点がありましたら、ご意見を頂ければと思います。

入院業務におきましても、DPC病棟、療養病棟、地域包括ケア病棟と様々な診療報酬体系に対応するために、診療情報管理士2名(増員予定有)を軸にそれぞれの診療体系に特化した職員を配置しています。また各病棟(4病棟)に専属の医師事務作業補助者(医事課職員資格取得率70%)も配置しています。高額療養費制度のご案内や入院費用概算、各種診断書、入院にあたっての各種書類の取扱い等の事務業務に努めていますので、お気軽にお声掛け下さい。

そして患者さんだけではなく、患者さんのご家族やご友人、病院にいらっしゃる様々な方々にとって心地よい空間を演出できるよう日々考え業務に励んでいます。

医事課長 齋藤 明広

秋の食材を食べよう！

さんま



- ① 血液をサラサラにする効果のある**DHA,EPA**が豊富。
- ② **ビタミンA**は目の疲れや口内炎の改善に働く。
- ③ **ビタミンB12**が豊富で貧血予防に効果あり。

きのこ



- ① 豊富な**食物繊維**で便秘の改善。
- ② 糖質、脂質、タンパク質の代謝に必要な**ビタミンB1**
ビタミンB2が豊富。
- ③ シイタケは、カルシウムの吸収を助ける**ビタミンD**を多く含み骨粗しょう症の予防に効果あり。

さつまいも



- ① **食物繊維**が豊富。整腸作用があり便秘を改善し、余分なコレステロールやナトリウムを排出する。
- ② 肌の調子を整え、風邪予防に効果がある**ビタミンC**、**ビタミンE**が豊富。

柿



- ① **β-カロテン**が豊富で、生活習慣病予防、視力の維持、発がん予防、皮膚・粘膜を強くする効果あり。
- ② 動脈硬化予防に効果的な**リコピン**が含まれる。

過剰摂取に注意し、バランスよく食べましょう。



編集後記

今年は梅雨の期間が長く、夏の暑さをそこまで感じられないまま肌寒い季節に突入したように感じます。まだまだ旅行を楽しめる状況ではありませんが、日本全国の美味しいグルメをお取り寄せして食欲の秋を楽しみたいと思います。

広報委員会

志仁会理念	当法人は医療・介護を中心に個々のケースに対応できる組織を目指します。 また、地域の医師との連携を強め地域に密着した医療を推進します。
病院理念	親切・丁寧・確実な医療を提供し地域全体を支える病院を目指します。
病院運営方針	1. 患者さんの権利を十分尊重し、心のこもった安全な医療を実践します。 2. 親切・丁寧・確実な医療を提供します。 3. 地域に開かれ貢献できる医療を目指します。 4. 情報提供に基づき、十分な説明と同意による医療を心がけます。 5. 職員が地域医療に貢献していることに誇りをもてる医療を実践します。
看護部理念	三島中央病院の看護職員は、患者さんが安全かつ確実な治療を受けられ、自然治癒力が十分に働くように最良の条件を作り出す援助をします。また、地域の健康への期待と医療の発展に寄与できる専門職としての看護実践を目指します。 看護の基本方針 1. 私達は、患者さんの安全を守るためのルールを遵守し、医療チームの一員として協働します。 2. 私達は、「ナイチンゲール思想」を基に患者さんの生活を創造的且つ健康的に整え、患者さんの『持てる力』が十分に発揮できるように生活過程を整えます。 3. 私達は、患者さん・ご家族の痛み・辛さ・心配や不安を表出できる環境作りとそれを軽減するための努力を惜しみません。 4. 私達は、患者さん・ご家族の疑問点等に対して、理解して頂ける言葉で丁寧に説明する努力をします。 5. 私達は、患者さん・ご家族に『第一級の看護』が贈れるよう、常に謙虚に自己研鑽します。
患者さんとのパートナーシップを強化するために	医療の質と患者さんの安全確保は、医療提供者のみによる取り組みだけでなく、患者さんと医療提供者とが互いの信頼関係に基づき協働して作り上げていくものであり、患者さんの医療への主体的な参加をもって、より確実なものとなると考えています。 当院では、“良質な医療を受ける権利” “医療に関する説明や情報を得る権利” など医療者として十分守るべき「患者さんの権利」を明示すると共に、“自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです”という考えのもと「患者さんへのお願い」を提示させていただきました。わからないことがあれば納得するまで質問してください。安全確保のためにアレルギー歴などをきちんとお伝え下さい。いろいろな場所で名前を名乗っていただいたり、点滴の確認をしていただくなどの形で診療に参加していただきます。 お困りの点、お気づきの点などありましたら担当看護師等にお申し付け下さい。投書をいただいても結構です。是非、より良いパートナーシップを築いていきたいと思えます。
患者さんの権利	当院は、医療の中心はあくまでも患者さんであることを深く認識し、「患者の権利に関するWMAリスボン宣言（世界医師会）」の精神のもと、患者さんの権利を十分守り最良の医療を提供いたします。 1. 良質な医療を公平に受ける権利 だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります。 2. 医療に関する説明や情報を得る権利 病気・検査・治療・見通しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。 3. 医療を自己決定する権利 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。 4. 機密保持に関する権利 医療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。 5. 尊厳を保つ権利 だれもが一人の人間として、いかなる状態にあっても、その人格・価値観などを尊重される権利があります。
患者さんへのお願い	当院は、医療における医師及び医療従事者と患者さんの信頼関係が築けるよう患者さんにも協力をお願いしています。 1. 自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです。その患者さんと共に私たちは医療を進めていることをご理解下さい。 2. 良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療従事者に対し、患者さん自身の健康に関する情報を出来るだけ正確にお伝え下さい。 3. 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明が良く理解できない場合は納得できるまでお尋ね下さい。 4. 医療の安全性を保ち、他の患者さんの安寧を損なわないように定められた規則をお守り下さい。 5. 医療の安全性を高めるための努力を最大限に行っていますが、あらゆる医療行為は本質的に不確実であり、意図せざる結果を生じる可能性があることをご理解ください。

◆ JR東海道線・新幹線三島駅より車で5分
◆ 伊豆箱根鉄道(三島駅でJR線から乗り換え)
三島広小路駅下車徒歩2分
TEL:055-971-4133
FAX:055-972-9188
URL: <https://mchp.or.jp>



	月曜日～金曜日	土曜日	日曜日・祝日
午前	9:00～12:00	9:00～12:00	休 診
午後	14:00～17:00	休 診	

- 予約診療とさせて頂いております。初診の予約は電話にて承ります。
(予約受付・変更時間 平日12:00～14:00)
- 予約外でお越しの方はお待ちになることがございます。ご了承ください。
- 学会・緊急手術のため担当医・診療時間が変更となる場合があります。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
【内 科】 【循環器内科】 【泌尿器科】	午前	保坂(内) 山下(内) 塩澤(循)	大久保(内) 重光(内) 岩谷(泌)	吉田(内) 古藤(循)	小嶋(内) 安部(消) 榎本(循)	保坂(内) 春日(内) 守屋(循) 11:00まで	相澤(消) 中川(消)
	午後	関 ^{仲嘉} (消) 鈴木 ^央 (泌) 塩澤(循) 山下(内)	杉田(消) 岩谷(泌)	吉田(内) 16:00まで 岩崎(消) 古藤(循)	安部(消)	澁谷(消) 春日(内) 鈴木 ^央 (泌)	休診

【外 科】	午前	水 崎	大 町	水 崎 久保田	大 町	鈴木衛 久保田	水 崎 鈴木衛
【消化器外科】 【肛門外科】	午後	▲	手 術	手 術	小林 16:00まで	手 術	休診

【脳神経外科】	午前	阿 部	阿 部	関厚二朗 9:30より	休 診	関厚二朗 9:30より	▲
	午後	阿 部	休 診	▲	休 診	▲	休 診

【整形外科】	午前	白 井 塚 本	一 色	塚 本 嘉 山	野々宮 一 色	白 井 百 武	事前予約のみ (交替制)
	午後	専門外来 (予約のみ)					百 武 (新患のみ) 16:00まで

【耳鼻咽喉科】	午前	関 ^{伸二} 近 藤	関 ^{伸二} (交替制)	関 ^{伸二} 石田	交替制	関 ^{伸二} 近 藤	石 田 関 ^{伸二} (近 藤)
	午後	近 藤	石 田	石 田	交替制	近 藤	休診

※火曜日の午前は、手術の為変更になる場合があります。